学校番号	1206

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅱ β	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新高校の数学Ⅱ　（数研出版）						
副教材等	新　高校の数学Ⅱ対応　教科書学習ノート　数学Ⅱ　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

数学Ⅰ・数学Ａで学習した知識をもとに数学Ⅱの後半部分を学習します。授業内では発展的な内容も扱いますので何度も反復して練習することが大切になってきます。また、答えに至る考え方をグループワーク等で共有する時間を取り入れ、思考力・表現力を向上させていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　数学における概念や原理・法則を理解するとともに、事象を数学化したり、数学的な解釈、表現・処理する技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】
　数学を活用して事象を論理的に考察する力や数学的な表現により事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】
　積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断する態度等を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学における基本的な概念、原理・法則などの知識を体系的に理解できる。	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な思考力や判断力が身に付いている。	数学の論理や体系に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断する態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	指数関数	・指数法則 ・指数の拡張 ・累乗根 ・指数関数のグラフ	a:拡張された指数の値を求めることができる。 b:指数法則を用い、計算ができる。 c: 自ら進んで問題を解き、学んだ知識を活用しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 問題集	ノート等 提出物 観察
	対数関数	・対数の性質 ・対数関数のグラフ ・常用対数	a:対数の値をもとめることができる。 b:対数とは何かを理解し、性質を用いて計算することができる。 c: 自ら進んで問題を解き、学んだ知識を活用しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 問題集	ノート等 提出物 観察
後期	微分法	・微分係数と導関数 ・接線 ・関数の増減 ・関数のグラフ	a:導関数を求めることができる。 b:微分係数とは何かを理解し、接線を求め、グラフをかくことに応用することができる。 c: 自ら進んで問題を解き、学んだ知識を活用しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 問題集	ノート等 提出物 観察
	積分法	・不定積分 ・定積分 ・定積分と面積	a:定積分の計算をすることができる。 b:定積分と面積の関係を理解し、面積を求めることができる。 c: 自ら進んで問題を解き、学んだ知識を活用しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 問題集	ノート等 提出物 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度